# ASK歩く会 神田川(神田上水)(3) 大東橋(東中野)⇒聖橋(お茶の水)

世話人(金作・原田・佐々木・大出・稲田)

開催日 2019年3月25日(月) 晴れ

出発 新百合ヶ丘駅

午前 9時00分

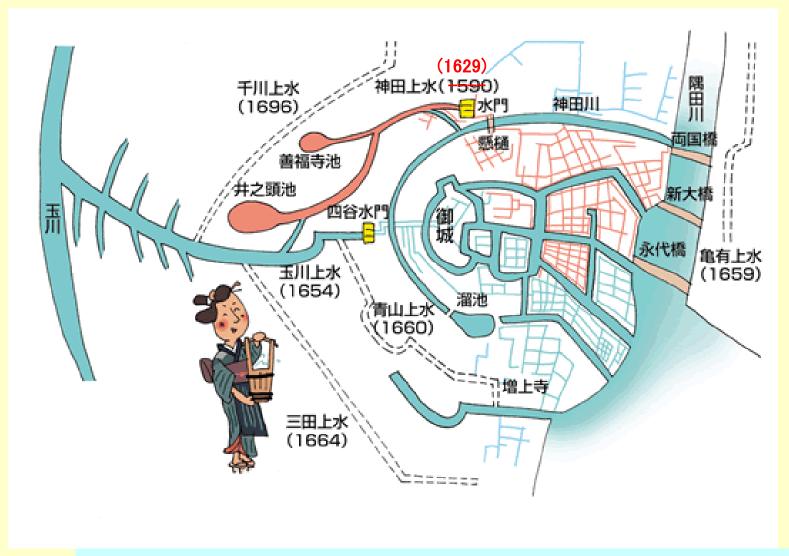
解散 午後 4時20分(聖橋)

参加者 23名

#### コース

新百合ヶ丘駅 ⇒新宿駅⇒東中野駅⇒大東橋⇒神田上水公園 ⇒小滝橋(早稲田通) ⇒落合水再生センター⇒新堀橋(高田馬場分 水路)⇒落合橋(昔、妙正寺川が合流) ⇒高田馬場駅 ⇒戸田平橋 (三畳一間の下宿)⇒高田橋(妙正寺川流入)⇒高戸橋(都電荒川線 併走)⇒面影橋⇒肥後細川庭園南門⇒胸突坂⇒関口芭蕉庵 ⇒椿山荘冠木門⇒江戸川公園⇒大滝橋(昔、関口大洗堰あり) ⇒神田上水取水口の石柱⇒江戸川橋⇒旧神田上水路(大日坂 下⇒小日向神社入口⇒牛天神社下⇒小石川後楽園)⇒文京区役所 13F食堂(昼食) ⇒ 講道館⇒ (神田上水懸樋記念碑) ⇒ 本郷給水所公苑 ⇒水道歴史館 ⇒聖橋 ⇒新御茶ノ水駅 ⇒ 登戸駅 ⇒新百合ヶ丘駅

#### 江戸の上水



江戸の発展(人口増加)と共に、飲料水確保のための対応がとられた

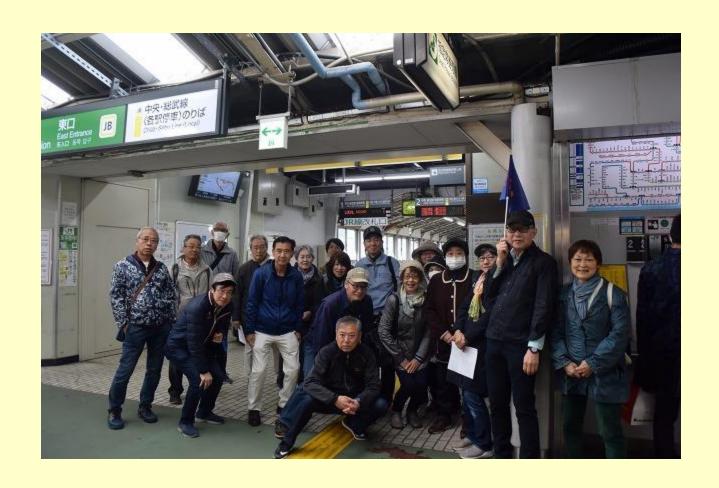
#### 神田川

神田川(全長25.5km)と称するようになったのは 最近のことで、1965年の河川法の改正から。それまでは上流から「神田上水」「江戸川」「外堀」と呼ばれていた。

・「神田上水」は井の頭池から文京区関口の大洗堰まで

- ・「江戸川」は関口から飯田橋まで
- ・「外堀」は飯田橋から隅田川まで

## 東中野駅出発



かなり歩くので、気合を入れて出発!

## 大東橋





天気も良く 桜も咲いて気持ち良くスタート

前回 雨の為に途中で終了2019-09-25

#### 神田上水公園



神田川沿いの細長い公園で、大東橋から小滝橋まで、約600m整備されている。遊歩道にはソメイヨシノが植樹されており、お花見シーズンには多くの人で賑わう。

# 満開の桜の木の下で



木によって、咲き方が違います

# 小滝橋



早稲田通りと交差

## 治水工事 妙正寺川合流の変更



昭和40年代



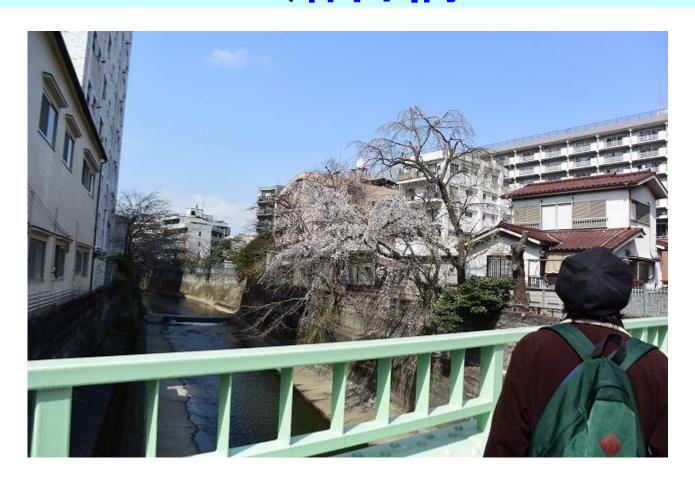
現在

#### 新堀橋



大水の時、高田馬場分水路へのバイパスがある

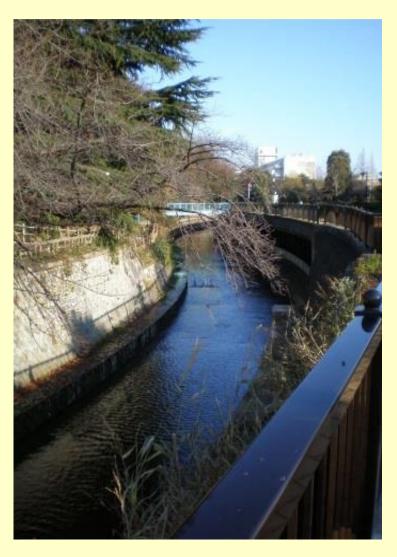
# 落合橋



昔、この付近で妙正寺川が合流

#### 妙正寺川





杉並区清水三丁目の妙正寺池に源を発し、中野区北部を流れ江古田公園付近で江古田川を合わせ、高田橋で神田川に流入する延長約9.7km、流域面積21.4km²の河川。

## 戸田平橋



この付近に、三畳一間の下宿があったとの事

## 高田橋



高田分水路を通じて、妙正寺川が合流

# 高戸橋



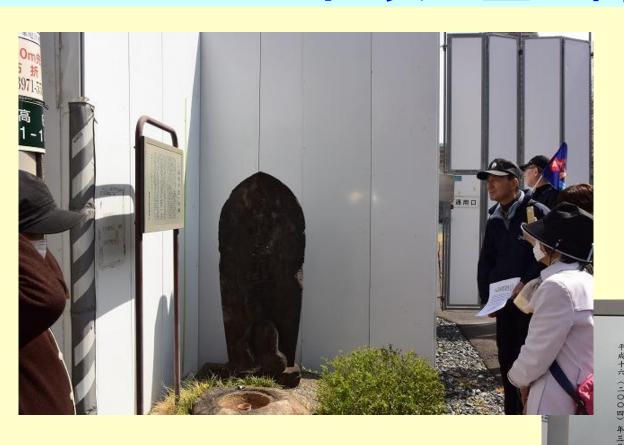
都電荒川線が併走

## 面影橋



映画「神田川」では、この付近に下宿を設定

#### 山吹の里の碑



大田道灌由来の碑は、面影橋のすぐ近く

山吹の里」の場所については、この地以外にも荒川区町屋、横に励んだという伝承で、「和漢三才図会」に適二・一七二二分をに、数字の方に、無きぞ悲しき」(後拾遺集)の古歌のかの(簑)ひとつだに、無きぞ悲しき」(後拾遺集)の古歌のかの(簑)ひとつだに、無きぞ悲しき」(後拾遺集)の古歌のかの(簑)ひとつだに、無きぞ悲しき」(後拾遺集)の古歌のかの(簑)ひとつだに 無きぞ悲しき」(後拾遺集)の古歌のかの(簑)ひとつだに 無きぞ悲しき」(後拾遺集)の古歌のから、江戸時代中期の十八世紀前半には成立していいようです。

七重八重 花は咲けども 山吹の みの(蓑)ひとつだに 無きぞ悲しき(後拾遺集)

## 途中風景



早稲田さくらまつり

## 肥後細川庭園(新江戸川公園)



南門

南門からの眺め

#### 胸突坂



目白通から下ってくる急な坂

#### 突 坂

文京区関口2-11と目白台1-1の問

目白通りから蕉雨蘭(もと田中光顕旧邸)と永青文庫(旧細川下屋敷跡) の間を神田川の駒塚橋に下る急な坂である。坂下の西には水神社(神田 上水の守護神)があるので、別名「水神坂」ともいわれる。東は関口 芭蕉庵である。

坂がけわしく、自分の胸を突くようにしなければ上れないことから、 急な坂には江戸の人がよくつけた名前である。

ぬかるんだ雨の日や凍りついた冬の日に上り下りした往時の人々の 苦労がしのばれる。

- 郷土愛をはぐくむ文化財ー

文京区教育委員会

平成10年3月

#### 関口芭蕉庵



芭蕉は、神田上水の土木工事に係っていたとの事

#### 江戸川公園



文京区にある、桜の名所としても有名な公園。神田川に沿って美しい桜並木が連なっている。

大滝橋



この辺りにあった関ロ大洗堰で水位をあげ、取水して上水路で水戸藩上屋敷(現在の後楽園)に入れた。

#### 関口大洗堰



昔の面影を残す、昭和初期の関ロ大洗堰

#### 神田上水取水口の石柱





取水口に、上水の流水量を調整するための角落(かくおとし)と呼ばれる板をはめこむための石柱が設けられていた。その一部が、ここに移築されている。

#### 旧神田上水路



大洗堰跡⇒大日坂下⇒小日向神社入口⇒牛天神社下⇒小石川後楽園⇒水道橋

## お金のご縁?



金富小学校前の金作さん

#### 明治時代の小石川後楽園付近



神田上水



神田上水懸樹

## 文京区役所



高層ビルです

## 区役所職員食堂(13階)

ライスフード

500F9

カツ丼

590PJ

カレーライス



一般客も利用できます

# 昼食風景









地上13階からの眺め

## 展望台(25階)からの眺め



小石川後楽園



東京大学安田講堂



新宿



スカイツリー

### 金栗四三企画展

金架包板。

シューズ の底には

「ハリマヤ」刻印がある



有名な足袋

お宝鑑定団鑑定額:200万円

## 講道館前で



加納治五郎先生

### 神田上水懸樋記念碑



江戸時代、ここで神田川に木製の樋を架け、神田上水の水を通し、そこから地下を樋(とい)で、神田、日本橋方面へ給水した。

# 本郷給水所公苑



東京都水道局が管理する本郷給水所の上部の人工地盤上に造成された公苑で、和風庭園(雑木林)と洋風庭園(バラ園)の2つの区画に分かれている。

## 神田上水石樋



#### 神由上水石槌

後川東康が入廃した美正18年(1590)後の江戸は、広天な武蔵野台地の東端に 前属する小さな特落であったといわれている。

神田上水は、栗麓の立声式南にさいして、家臣 天文保藤玉部第名が開催した 小石川上水がその起源といわれている。

神田上水は、井の頭尾の湧水を水道とする神田川に黄橋寺川、妙正寺川の水路を 合わせ、自自各下の大光道に至り、水戸藩邸を通って神田川を眺緒で渡し、神田、 日本権方面の飲み水などに利用していた江戸時代から開治時代はじめの水道である。

この石橋(石垣橋)は、昭和62年から平成元年にかけて発掘された神田上水幹線 水路の一部を移棄復原したものである。

着種の内部守法は、上端150cm、下硫120cm、岩壁の嵩さ120~150cmで、長さ約180cm、 硫60cm、原さ30cm 前後の蓋岩がのせられている。

注声表面から現在の東質深道に整る400単を記念し、また、注声時代通路の像存 活角を図ることを目的としてここに多葉複雑したものである。

平成2年10月

**量景都水道**層

#### 水道歴史館

休館日のお知らせ 第4月曜日は、休館日で ●3月25日(月) ●4月22日(月) ●5月27日(月)

March 25 2019
April 22 2019
May 27 2019

開館時間 9時30分~17時 (入館は16時30分まで) 休館日 毎月第4月曜日(限日の場合は、その翌日) 年末年始 (12月28日~1月4日) ◆ 電気の公理度を整め、



残念! 月に一度の休館日 東京の水道の 歴史が学べず

## 聖橋で解散

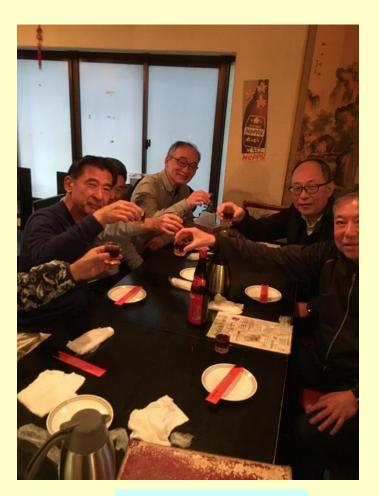


約半分になりました

# 懇親会(登戸)



平安郷 焼き鳥



いつもの天福楼

梯子をしました?

## ご静聴有難うございました

今後の予定は、

4月24日(水) 横須賀 猿島 三笠見学

5月28日(火) 神田川(神田上水)(4) 聖橋(お茶の水) ⇒ 柳橋 両国巡り

6月17日(月) 鎌倉・江の島(3) 北鎌倉~鎌倉 アジサイ巡り お寺巡り

ですので、宜しくお願い致します。